

□大成地域マリンビジョン第1弾 エゾメバル（ガヤ）の稚魚を放流

4月28日（木）平田内小学校・久遠小学校5年生14名による平成23年度大成地域マリンビジョンのスタートとなるエゾメバル（ガヤ）稚魚の放流が行われました。

児童たちはエゾメバルの生態を学んだ後、タグガンを使い稚魚に麻酔をかけ、標識を装着しました。その後漁船に乗り込み稚魚を放流しました。元気よく群れをなして移動した稚魚たち、来年には成魚として成熟し資源増加への期待を込めて、児童たちの手から放たれました。



↑印字された標識を稚魚に装着する様子



↑大きくなって帰ってきてね～稚魚を放流
←エゾメバルの生態を真剣に学ぶ児童たち

□小学校交通安全教室が行われました【瀬棚区】



まず、校長先生のお話を聞いて・・・（瀬棚小学校）



グラウンドで自転車の乗り方を練習（瀬棚小）



市街地では歩き方を練習（瀬棚小）



市街地での交通安全指導（島歌・馬場川小学校）

4月19日（火）に瀬棚小学校で「自転車教室」が行われ、26日（火）には島歌・馬場川小学校合同の「交通安全教室」が行われました。

それぞれ、市街地の安全な歩き方や自転車の乗り方の勉強をしました。警察の方や交通安全指導員の指導を受けながら、自転車の安全な乗り方や信号機の確認、横断歩道の渡りかたを学びました。

新一年生はもちろん、上級生も教えてもらったことを守って交通事故にあわないように気を付けましょうね！



島歌・馬場川小学校合同 交通安全教室

□北檜山小学校運動会の練習！いよいよスタート！



北檜山小学校では6月5日（日）に行われる予定の運動会の練習が始まっています。

今年、北檜山小学校の行事ではなかなかお天気に恵まれず、遠足が予定されていた5月13日（金）は次の週に延期となりました。5月8日（日）に行われた水仙まつりロードレース大会も寒い中での大会となり、運動会は晴天の中開催できるよう子供たちは一生懸命練習していました。

【写真は、1年生の練習風景】



□せたな観光PR臨時売店開催

～せたなの海の幸を堪能～

5月3日（火）～4日（水）の2日間、大成区にある「道の駅てっくいランド大成」において、観光PRの一環として臨時売店が開かれました。

このイベントは海の幸をメインとして道行く観光客に特産品を販売し、せたな町をPRすることを目的に大成区の若者が自主的に毎年開催しています。今年も大成産天然海苔のおにぎりやホタテ・イカ・青柳やあわびの炭火焼きなど新鮮な海の幸を格安で提供し、せたなの良さを知ってもらいました。

先の東日本大震災による自粛ムードの影響もあり観光客は例年より少ない状況でしたが、道北や道東、中には本州からの観光客も来店し、子供から大人までみな「うまいっ！」と笑顔でせたなの海の幸を堪能していました。また、売店内では東日本大震災チャリティーくじを実施し、売上金を日本赤十字社を通じて義援金として寄付しました。このせたな町の「元気」がほんの少しでも東北の方々に届くといいですね。

